

《平成21年度胃がん疫学調査・追跡調査成績》（中間集計）

表1 保健所別胃がん発見率と早期がん率

保健所名	性別		深達度		発見胃がん計	受診者数	がん発見率	早期がん率
	男	女	進行	早期				
村上	9	1	7	3	10	6,639	0.151	30.0
新発田	9	2	3	8	11	9,907	0.111	72.7
新津	4	2	4	2	6	5,248	0.114	33.3
三条	14	7	6	15	21	15,398	0.136	71.4
長岡	10	7	8	9	17	14,590	0.117	52.9
魚沼	8	1	2	7	9	7,968	0.113	77.8
南魚沼	5	3	0	8	8	4,859	0.165	100.0
十日町	4	1	0	5	5	5,703	0.088	100.0
柏崎	1	1	2	0	2	5,426	0.037	0.0
上越	15	2	6	11	17	12,185	0.140	64.7
糸魚川	4	0	0	4	4	2,296	0.174	100.0
佐渡	2	2	0	4	4	5,135	0.078	100.0
合計	85	29	38	76	114	95,354	0.120	66.7

※斜字は県平均よりも高い地域

図3 胃がん累積生存率 (S62~H19年発見)

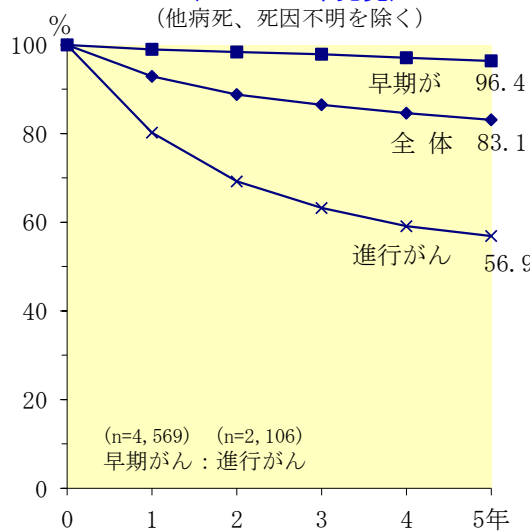


図4 病期別累積生存率 (他病死、死因不明を除く)

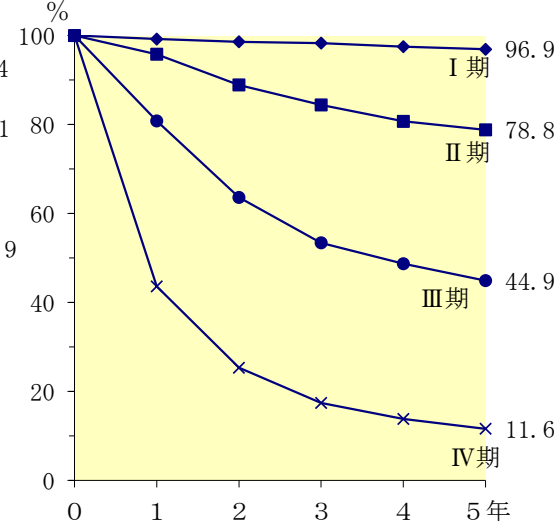
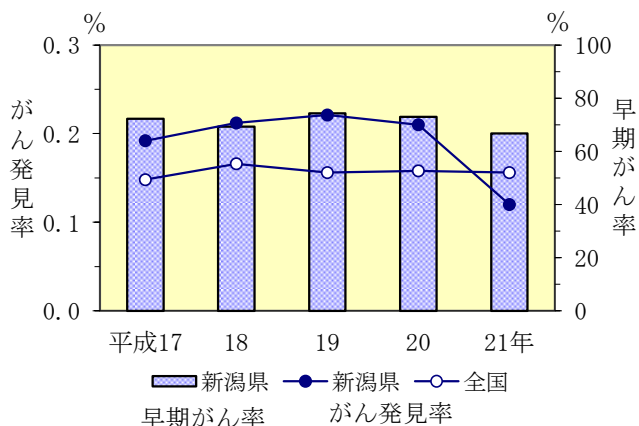
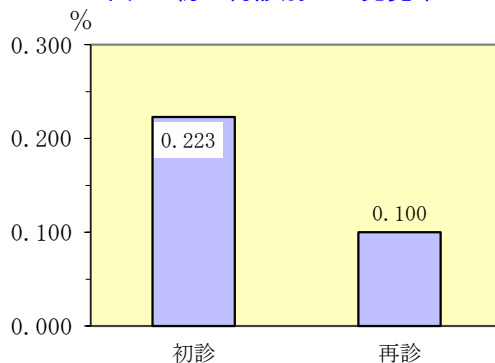


図1 がん発見率と早期がん率の年次推移



※「全国」は日本消化器がん検診学会全国集

図2 初・再診別がん発見率



胃がんを多く見つけるためには初診者の掘起しが重要。

表2 発見胃がんの予後 (S62~H19年発見分)

平成22年12月31日現在

	生存	原病死	他病死	死因不明	転出	不明	計
数	5,650	926	551	208	80	35	7,450
(%)	(75.8)	(12.4)	(7.4)	(2.8)	(1.1)	(0.5)	(100.0)

「平成21年度肺がん疫学調査・追跡調査成績」(中間集計)

表1 保健所別肺がん発見数と受診者数

保健所名	発見肺がん			受診者数			※ がん 発見率	I期 割合
	男	女	計	男	女	計		
村上	1	0	1	6,751	10,209	16,960	5.9	0.0
新発田	6	2	8	8,739	15,345	24,084	33.2	25.0
新津	3	2	5	3,139	5,029	8,168	61.2	80.0
三条	7	7	14	11,410	17,921	29,331	47.7	78.6
長岡	15	11	26	11,436	20,226	31,662	82.1	53.8
魚沼	3	1	4	5,816	9,292	15,108	26.5	75.0
南魚沼	1	0	1	4,222	6,065	10,287	9.7	0.0
十日町	1	0	1	4,686	6,883	11,569	8.6	100.0
柏崎	4	0	4	5,993	10,362	16,355	24.5	50.0
上越	4	4	8	8,073	13,481	21,554	37.1	87.5
糸魚川	1	1	2	1,719	3,065	4,784	41.8	100.0
佐渡	0	0	0	4,881	7,357	12,238	0.0	#####
合計	46	28	74	76,865	125,235	202,100	36.6	62.2

※がん発見率は受診者10万人対

図3 肺がん累積生存率
(S63~H19年発見)
(他病死、死因不明を除く)

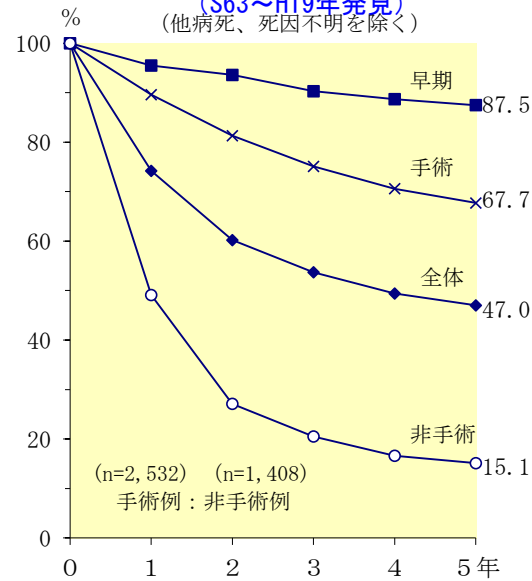
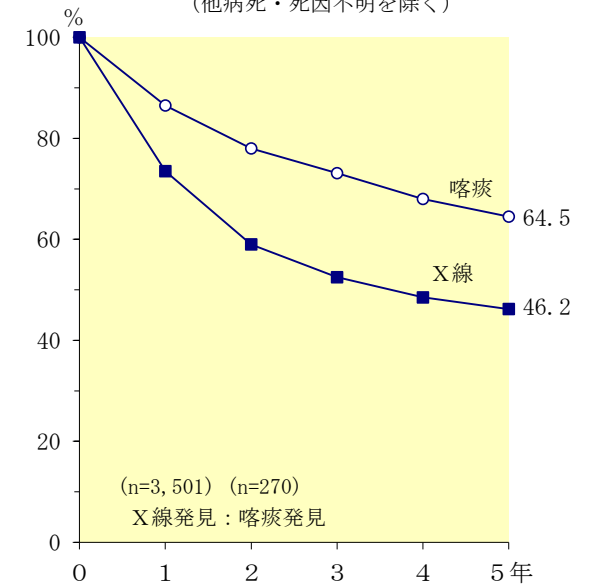


図4 発見方法別累積生存率
(他病死・死因不明を除く)



喀痰細胞診は早期発見が多く、生存率も高い。

図1 がん発見率と早期がん率の推移

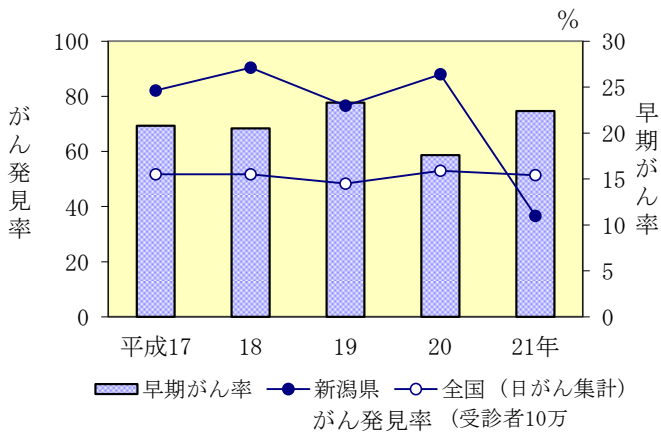


図2 一般群、高危険群別がん発見率
(受診者10万人対)

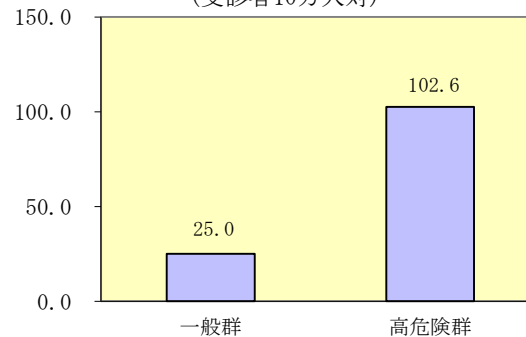


表2 発見肺がんの予後(S63~H19年発見分)

平成22年12月31日現在

	生存	原病死	他病死	死因不明	転出	不明	計
数	2,100	1,729	337	417	61	49	4,693
(%)	(44.7)	(36.8)	(7.2)	(8.9)	(1.3)	(1.0)	(100.0)

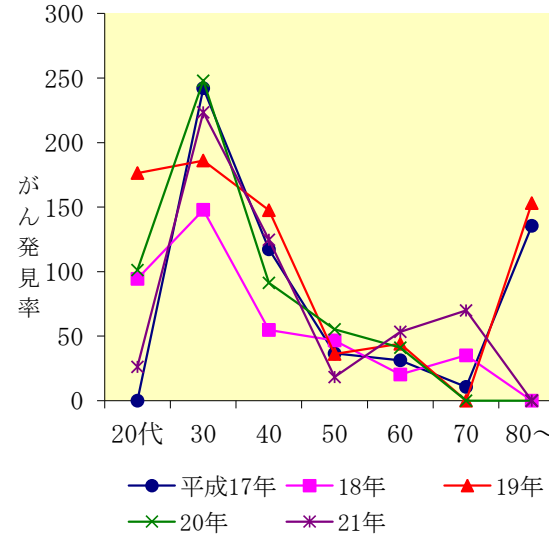
《平成21年度子宮がん疫学調査・追跡調査成績》（中間集計）

表1 保健所別子宮がん発見数と受診者数

保健所名	頸がん		体がん	がん発見数	不適正標本数	受診者数	※がん発見率
	浸潤	上皮内					
村上	0	2	0	2	12	2,495	80.2
新発田	4	4	0	8	4	5,837	137.1
新津	1	4	0	5	0	2,205	226.8
三条	2	7	1	10	90	11,571	86.4
長岡	2	6	0	8	313	8,028	99.7
魚沼	1	0	0	1	49	3,635	27.5
南魚沼	0	2	0	2	1	2,475	80.8
十日町	0	1	0	1	0	2,665	37.5
柏崎	0	1	0	1	1	3,192	31.3
上越	1	3	0	4	66	11,084	36.1
糸魚川	1	1	0	2	1	1,864	107.3
佐渡	0	8	0	8	0	2,289	349.5
合計	12	39	1	52	537	57,340	90.7

※がん発見率は受診者10万人対

図2 年代別子宮がん発見率
(受診者10万人対)



30代の発見率が高いので、特に若年者への受診勧奨が重要。

図3 子宮がん累積生存率
(S62~H19年発見)
(他病死、死因不明を除く)

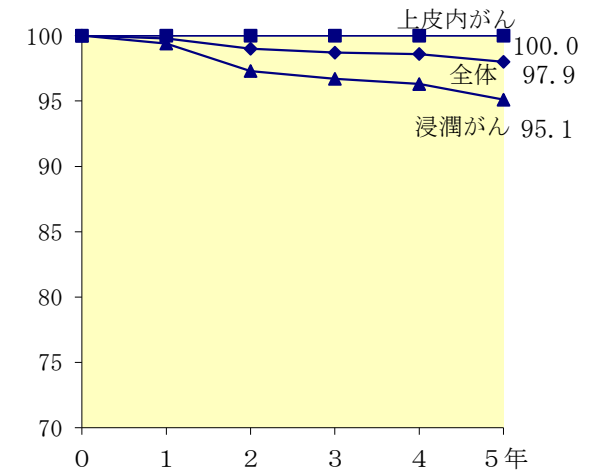
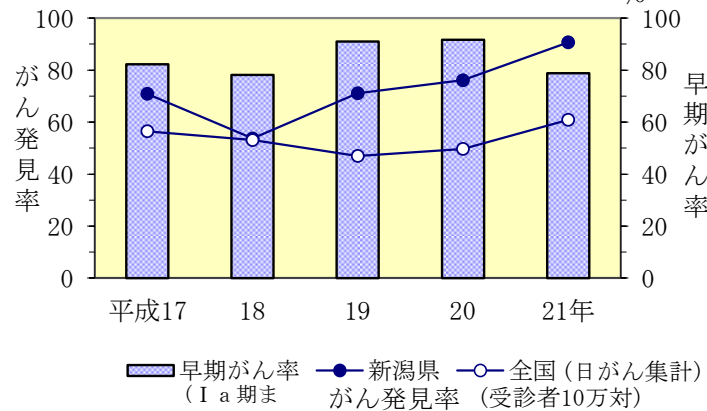


図1 がん発見率と早期がん率の推移%



《平成21年度乳がん疫学調査・追跡調査成績》（中間集計）

表1 保健所別乳がん発見数と受診者数

保健所名	がん発見数		受診者数		がん発見率	
	視触診	マンモ併用	視触診	マンモ併用	視触診	マンモ併用
村上	0	5	8	2,475	0.000	0.202
新発田	—	12	—	5,319	—	0.226
新潟津条	0	5	2	2,541	0.000	0.197
三条	5	8	4,738	7,912	0.106	0.101
長岡	0	14	1	8,275	0.000	0.169
魚沼	0	5	10	3,955	0.000	0.126
南魚沼	—	8	—	2,488	—	0.322
十日町	0	9	2	3,204	0.000	0.281
柏崎	0	9	164	2,898	0.000	0.311
上越	2	15	1,125	7,228	0.178	0.208
糸魚川	0	1	181	2,460	0.000	0.041
佐渡	—	3	—	2,693	—	0.111
合計	7	94	6,231	51,448	0.112	0.183

マンモ併用乳がん検診は視触診のみと比べ約4.1倍の発見率である。

図1 がん発見率と早期がん率の推移

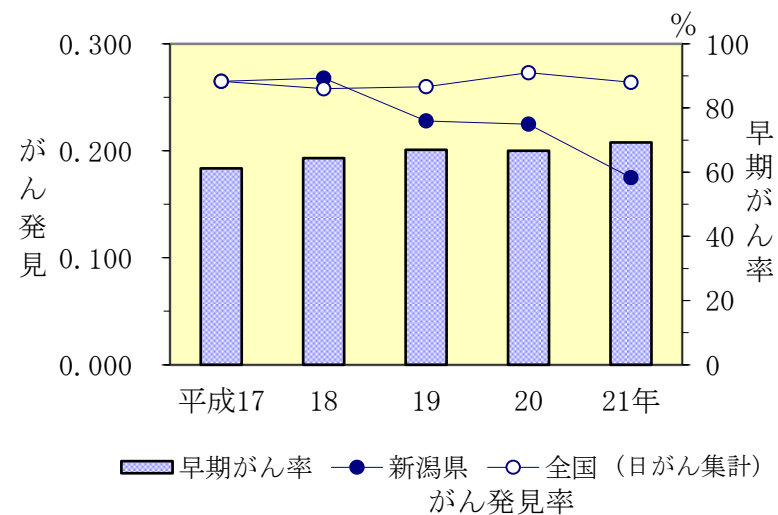
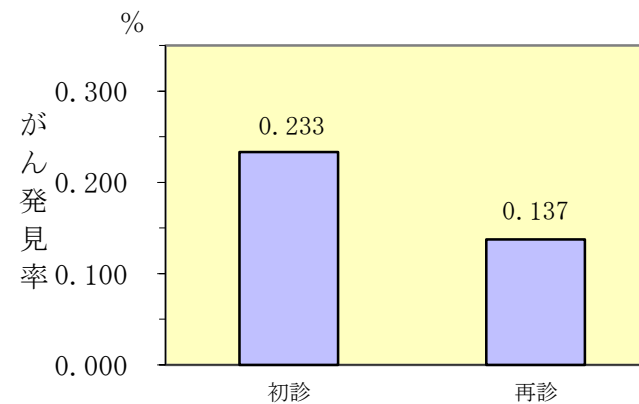


図2 初・再診別がん発見率



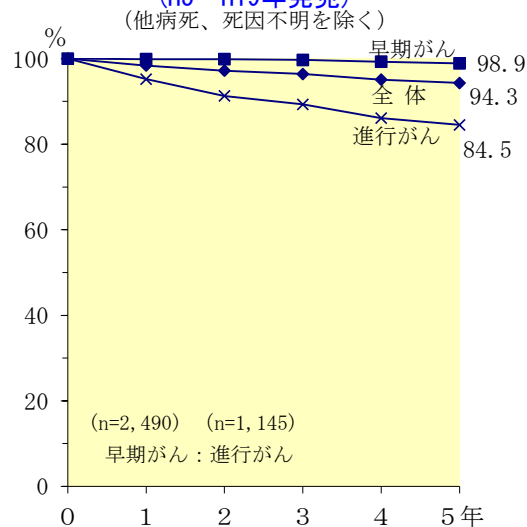
《平成21年度大腸がん疫学調査・追跡調査成績》（中間集計）

表1 保健所別大腸がん発見率と早期がん率

事務所名	性別		深達度		がん発見数	受診者数	がん発見率	早期がん率
	男	女	進行	早期				
村上	7	3	3	7	10	6,823	0.147	70.0
新発田	13	5	3	15	18	12,424	0.145	83.3
新津	7	6	3	10	13	6,152	0.211	76.9
三条	17	22	15	24	39	20,118	0.194	61.5
長岡	29	18	17	30	47	17,105	0.275	63.8
魚沼	8	10	8	10	18	9,543	0.189	55.6
南魚沼	7	2	4	5	9	7,553	0.119	55.6
十日町	8	4	1	11	12	8,068	0.149	91.7
柏崎	19	7	4	22	26	6,957	0.374	84.6
上越	10	5	2	13	15	15,118	0.099	86.7
糸魚川	1	1	0	2	2	2,902	0.069	100.0
佐渡	6	9	4	11	15	5,650	0.266	73.3
合計	132	92	64	160	224	118,413	0.189	71.4

※斜字は県平均よりも高い地域

図3 大腸がん累積生存率 (H5～H19年発見)



全体の5年生存率が94.3%（進行がんでも84.5%）で非常に予後が良い。

図4 病期別累積生存率 (他病死、死因不明を除く)

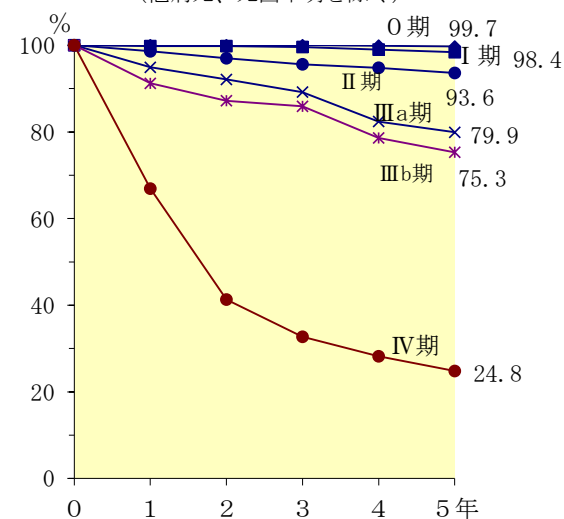
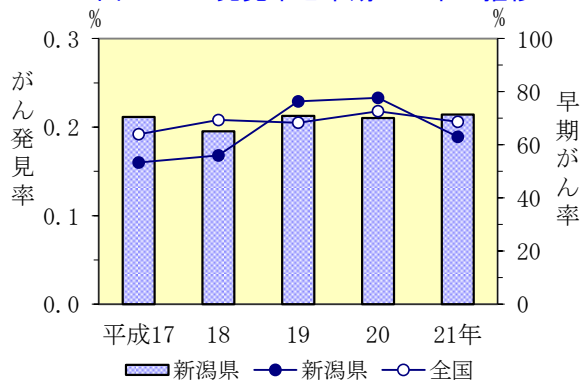


図1 がん発見率と早期がん率の推移



※「全国」は日本消化器がん検診学会全国集計値

図2 初・再診別がん発見率

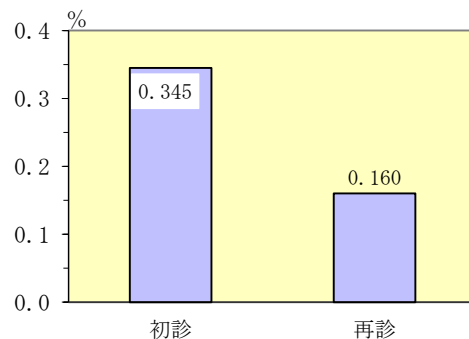


表2 発見大腸がんの予後 (H5～19年発見分)

平成22年12月31日現在

	生存	原病死	他病死	死因不明	転出	不明	計
数	3,440	151	175	148	43	3	3,960
(%)	(86.9)	(3.8)	(4.4)	(3.7)	(1.1)	(0.1)	(100.0)